

対象機器等 領収書(カラーコピー)貼り付け台紙

申請される方は、貼り付け済みの本台紙のコピーをとり、お手元に大切に保管して下さい。

○対象機器等 領収書（カラーコピー）貼り付け欄

※ 用紙サイズが A4 でない場合は本台紙をご利用ください。

● 当該機器等の購買を証明するため、「領収書」を提出してください。

※ クレジットカード・ローン払いによる場合についても、販売店が発行した領収書など対象機器等の購買を証明する書類を作成してください。（本手引き 56 ページ参照）

領収書 No. _____

① 〇〇 △△ 株式会社

金額 ② ¥*, **, ***

「機器費」(機器費一式でも可)と記載して下さい。なお、太陽熱利用システムの場合は工事費を含んだ金額として下さい。

上記の金額正に領収いたしました。

③ 但し、燃料電池(エネファーム)下記の機器費一式 1,300,000円(税抜)を含む

④ 設置場所住所 東京都〇〇区〇〇1-2-3

⑤ 〇〇メーカー製

⑥ 燃料電池ユニット ABC-0123ABC-A

⑦ 製造番号〇〇〇年〇月-××××××

⑧ 製造番号〇〇〇年〇月-××××××

⑨ 領収日 平成〇年 △月 □日

⑩ 〇×〇株式会社 東京営業所 営業所長 蓄電 光

⑪ 代表取締役 役員

以下の内容がはっきり確認できるカラーコピーをご提出ください。

- ① 宛名（助成申請者名であること）
- ② 領収金額
- ③ 助成対象経費
- ④ 設置場所住所
- ⑤ 対象機器メーカー名
- ⑥ 対象機器型番
- ⑦ 製造番号
- ⑧ 収入印紙及び割印（消印）が確認できるもの
- ⑨ 領収日
- ⑩ 発行者（販売事業者）名
- ⑪ 発行者（販売事業者）捺印

※ 但書に③~⑦の記載がない場合、以下のいずれかを併せて提出してください。

- ・ 販売事業者が作成した「対象機器等に関する領収書内訳について」（本手引き 50~53 ページ参照）
- ・ 工事請負契約書等の契約書類（及び付属書類）で③~⑦の内容が確認できるものの写し

※ クレジットカード・ローン等の理由で収入印紙（⑧）がなく、且つ、クレジット支払いである事が明確でない場合（但書の記載が「立替払い」となっている等）は、併せてクレジットの契約書等の写しが必要です。

セロハンテープで貼り付けて下さい。

対象機器等 リース契約証明書類(コピー)貼り付け台紙

申請される方は、貼り付け済みの本台紙のコピーをとり、お手元に大切に保管して下さい。

○対象機器等 リース契約証明書類（コピー）貼り付け欄

※ 用紙サイズが A4 でない場合は本台紙をご利用ください。

- 宛先、リース事業者名、対象機器メーカー名、対象機器型番、リース金額、リース契約日、リース開始日、リース終了日、リース期間がはっきりわかるようにコピーして、貼り付けてください。
- リース料金の元金（機器単体金額）から助成金相当分が減額されていることを証明する書類を重ねて貼り付けてください。

※ 助成金無しの金額と助成金額を差し引いた金額、基本料金、資金コスト（調達金利根拠、手数料、保険料、税金等）を明示。

リース契約書

リース料金
¥〇〇,〇〇〇

リース借主 印

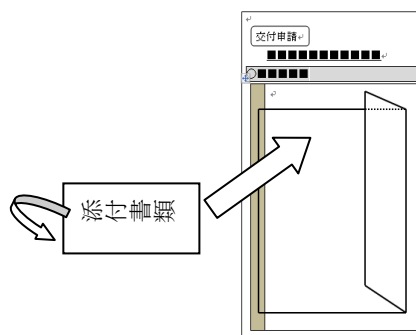
リース貸主 印

セロハンテープで貼り付けて下さい。

【貼り付け方法】

貼り付け欄より添付書類が大きい場合は右端を折り曲げて、貼り付けてください。

縦長の添付書類は横向きにして貼り付けてください。



※この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とし、縦位置とする。

対象機器等 保証書(コピー)貼り付け台紙

申請される方は、貼り付け済みの本台紙のコピーをとり、お手元に大切に保管して下さい。

○対象機器等 保証書（コピー）貼り付け欄

※用紙サイズが A4 でない場合は本台紙をご利用ください。

- 購入時又は設置時に受領した保証書の内容を確認の上、コピーを貼り付けてください。
 - 対象機器メーカー名、対象機器型番、製造番号がはっきりわかるようにコピーして、貼り付けてください。
- ※使用者控え（お客様控え等）のコピーであること

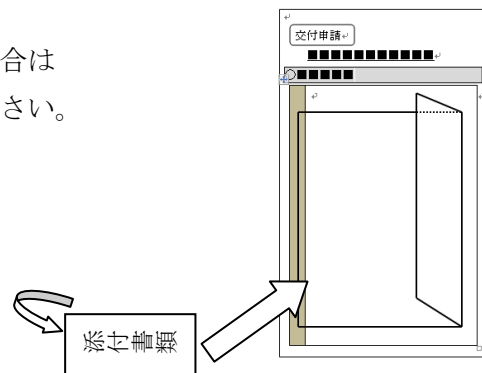
品名	型番	製造番号	保証期間
蓄電池システム	蓄電池システム	蓄電池システム	蓄電池システム

セロハンテープで貼り付けて下さい。

※保証書の提出が困難である場合は設置した機器の販売元業者が作成した『設置した機器等が新品かつ未使用品であることの証明』を提出すること。（本手引き 57 ページ参照）

【貼り付け方法】

貼り付け欄より添付書類が大きい場合は
右端を折り曲げて、貼り付けてください。
縦長の添付書類は横向きにして
貼り付けてください。



※この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とし、縦位置とする。

対象機器等を設置する建物、及び対象機器等から 供給される電力を使用する住宅の全景写真

申請される方は、貼り付け済みの本台紙のコピーをとり、お手元に大切に保管して下さい。

○対象機器等 設置写真貼り付け欄

※ 書類の用紙サイズが A4 でない場合は本台紙をご利用ください。

- 対象機器等を設置する建物と、対象機器等が供給する電力を使用する住宅が異なる場合は、それぞれの全景写真を提出してください。
- 全景写真では対象機器が写ってなくても構いません。
- 1階部分から全体が写るように撮影してください。
- 玄関正面側から建物全体を撮影した写真をご用意ください。
- 建物の立地や建築構造上、1枚に収まりきらない場合には、複数に分かれても構いません。
- 建物の全景がはっきりと分からない（日没後撮影等）場合、再度撮影を依頼する可能性があります。
- その他添付する写真について、以下の点に留意してください。

- ※ 写真は、現像又はプリントアウトし、はがれないように貼り付けてください。
- ※ カラー印刷又は、カラープリント写真
- ※ 写真の大きさは、サービス判（Lサイズ 127×89mm）以上
- ※ 1枚に収まらない場合は本台紙を複写して、全ての写真を添付してください。

セロハンテープで貼り付けて下さい。



必ず、玄関正面側から撮影したものとしてください。

見本

※この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とし、縦位置とする。

対象機器等の設置状態を示す写真

申請される方は、貼り付け済みの本台紙のコピーをとり、お手元に大切に保管して下さい。

○対象機器等 設置写真貼り付け欄

※ 書類の用紙サイズが A4 でない場合は本台紙をご利用ください。

- 設置完了後の写真を提出してください。
- 家庭用燃料電池（エネファーム）の場合は、燃料電池ユニット、貯湯ユニットのすべてが写るよう撮影してください。
 - ※ 停電時発電継続機能が外付けの場合、外付けであることわかるよう撮影してください。
 - ※ ユニット同士の距離が離れており、1 枚では収まりきらない場合は、複数枚に分かれても構いません。
- 太陽熱利用システムの場合は、集熱器、蓄熱槽それぞれ撮影してください。
- 対象機器の上から日よけ等の目的でカバーを設置する場合は、カバー設置前、もしくはカバーを開けた状態で、中の対象機器がはっきり確認できるよう撮影してください。
- 太陽光発電システムについては設置前・後の写真を添付してください。
 - ※蓄電池、ビークル・トゥ・ホームを申請する場合
- 写真の縦横比を変更しないでください。
- その他、添付する写真について、以下の点に留意してください。

- ※ 写真は、現像又はプリントアウトし、はがれないように貼り付けてください。
- ※ カラー印刷又は、カラープリント写真
- ※ 写真の大きさは、サービス判（L サイズ 127×89mm）以上
- ※ 1 枚に収まらない場合は本台紙を複写して、全ての写真を添付してください。
- ※ 対象機器等を設置した部屋や屋外の場所が分かるような写真としてください。

セロハンテープで貼り付けて下さい。

(エネファームの例)
(燃料電池 U・貯湯 U)



見 本

燃料電池の場合、燃料電池ユニット・貯湯ユニットすべての設置写真が必要です。(停電時発電継続機能含む)

※この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とし、縦位置とする。

対象機器等 銘板写真貼り付け台紙

申請される方は、貼り付け済みの本台紙のコピーをとり、お手元に大切に保管して下さい。

○対象機器等 銘板写真貼り付け欄

※ 書類の用紙サイズが A4 でない場合は本台紙をご利用ください。

- 設置した後の対象機器等の銘板を撮影し、提出してください。
- 太陽熱利用システムの場合、集熱器、蓄熱槽の銘板が必要です。

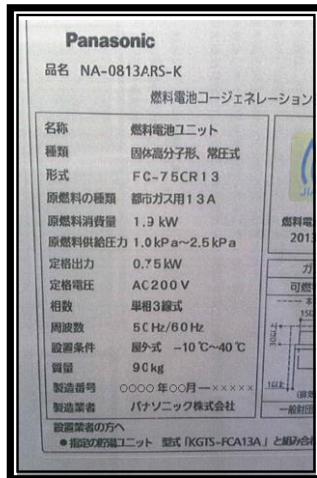
- ※ 写真は、現像またはプリントアウトし、はがれないように貼り付けてください。
- ※ カラー印刷または、カラープリント写真
- ※ 写真の大きさは、サービス判（Lサイズ 127×89mm）以上
- ※ 対象機器型番等がはっきりと見える写真。

<対象システムの銘板写真> ……設置台数分必要です

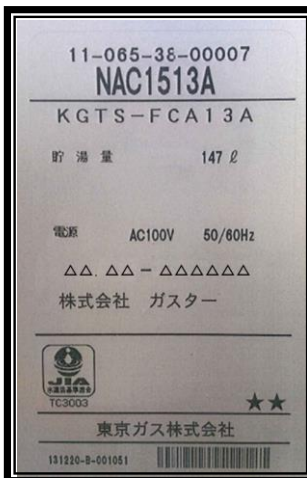
■燃料電池の場合

※各ユニットの銘板すべてが必要です（外付け停電時発電継続機能含む）

セロハンテープで貼り付けて下さい。



(燃料電池ユニット)



(貯湯ユニット)

■蓄電池の場合

型 式	
製造番号	
定格電圧	
定格消費電力	
株式会社〇〇工業	

※この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とし、縦位置とする。

通帳(コピー)貼り付け台紙

申請される方は、貼り付け済みの本台紙のコピーをとり、お手元に大切に保管して下さい。

○通帳（コピー）貼り付け欄 振込口座情報の記載された通帳のコピーを提出してください。

※ 書類の用紙サイズが A4 でない場合は本台紙をご利用ください。

- 通帳は、表紙と振込口座情報が記載されているページの見開きのコピーが必要となります。
- 助成金申請者と同一の口座名義としてください。

【助成金振込み口座通帳コピー】

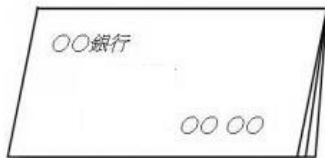
右記の助成金振込み口座情報の記載がはっきりわかる通帳のコピーを貼り付けてください。

①金融機関名（コード）	④口座番号
②支店名（コード）	⑤カタカナの口座名義
③預金種類	

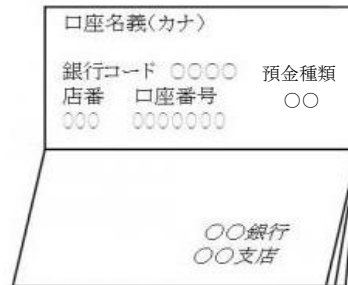
※ インターネットバンキング等で通帳不発行の場合は、金融機関発行のもの（又は金融機関ホームページのログイン後の画面）で、「金融機関名」「支店名」「預金種類」「口座番号」「カタカナの口座名義氏名」が確認できるものを提出ください。

以下の通帳のコピー2枚をご用意ください。（表紙及び表紙裏ページの両方が必要です。）

- 通帳の表紙のコピー



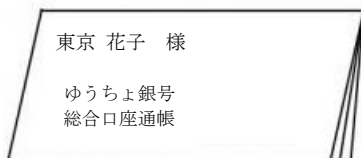
- 通帳の振込口座情報が記載されているページの見開きコピー



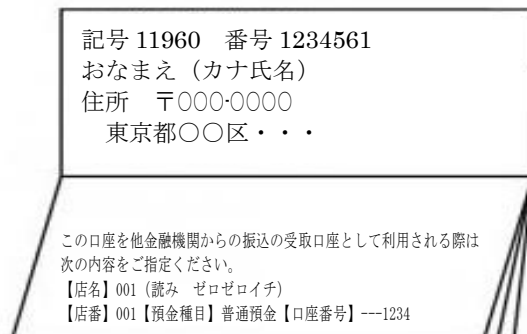
セロハンテープで貼り付けてください。

ゆうちょ銀行の場合も同様に「表紙」及び「表紙裏ページ」両方のコピーを提出ください。

- 通帳の表紙のコピー



- 通帳の振込口座情報が記載されているページの見開きコピー



※この用紙の大きさは、日本産工業規格 A4 とし、縦位置とする。